

HOP, STEP, JUMP in 標津

萌える海と大地 さわやか交流郷

広報しづ
1
2003
No.431



A HAPPY 「みんな笑顔の^{ひつじ}未年。今年は良い年に…」 **NEW YEAR**

今年の未年生まれは503人(男266人、女237人)。

「今年は良い年でありますように」と、35人が笑顔で表紙を飾ってくれました。

(写真左上から) 田中照、島田裕樹、山口陵子、新村善作、亀田いずみ、阿部進道、榎木克麻、相馬隆保、五十嵐八重子、木庭繁男、千葉コト、村上順貞、久野恵子、大石エリカ、田中真知子、本村信司、川口キサ、行田和弘、加藤嘉江、角田川収、館大司、山口大貴、工藤君江、田口和樹、笠井優、合田明寿美、山形卓矢、西山紀、伊藤百代、林良彦、疋田夏子、戸田喜子、小野秀雄、戸田美千代、小野瀬麻子(敬称略)

ごあいさつを申し上げます

町

民の皆様、新年明けましておめでと
うございます。

希望に満ちた新春を皆様とともに
もお迎えできまことを謹んで
お慶び申し上げますとともに
昨年中、町政各般にわたり皆様
から寄せられました一方ならぬ
ご支援・ご厚情に對しまして心
よりお礼を申し上げます。

昨年を振り返ってみますと世
相は不況感が深まりつつある中
で、地域経済が疲弊し、住民生
活にとりましては、総じて暗い
一年であったように思われます
が、一方において、国際・国内
の大きな舞台で活躍し、本町に
元気、明るい話題を提供してく
れた方々も多数おります。

その軌跡を辿ってみますと、
年明け早々に本町出身の大菅小
百合選手が、ソルトレークで開
催された冬季オリンピック女子
スピードスケートで活躍し、標
津高校は全国リコーダーコンテ
スト高校の部で金賞(最優秀賞)
に輝き、また大菅選手はアジア
大会女子自転車タイムトライア
ルの銀メダル獲得に続き、暮
れにはワールドカップスケート
で初優勝に輝き、またアメリカ
ンフットボール東西大学王座決
定戦では、本町出身の相田圭輔
選手が最優秀選手賞を受賞する

活躍をし、新聞一面で大きく紹
介されました。

また現下の苦境に立ち向か
い、先進的な取り組みにチャレ
ンジし、成果を納めている方々
もおられます。

水産物の生産から加工、流通
に至るまで一体的な衛生管理を
しております地域ハサップの取
り組みは、それぞれの皆様のご
努力が実って、取引市場、消費
市場において「標準産ブランド」



標津町長 小田桐 四郎

として高い評価を受け、また地
域ハサップと連動し、産業と歴
史、生活、食、遊をテーマとし
た感動体験型観光エコ・ツーリ
ズムの取り組みは、全国的に修
学旅行を中心に反響が大きく、
今後の広がりが期待されるな
ど、新しい時代の息吹が十分に
感じられます。

皆様のご努力に対し、深く感
謝と敬意を表し、今後ますます
のご活躍をお祈り致します。

さて、迎える新年は地方自治
体の財政状況が、かつてない厳
しい環境下に置かれる中で、市
町村合併問題について、合併特
例法では合併する市町村に対
し、財政的優遇措置を講じてお
りますが、その法定期限であり
ます二〇〇五年三月まで残すと
ころ二年余りと迫っております
ことから、自立・合併のどちら
を選択するにしても、その判断
をするための組織、体制づくり

市

を急がなければならぬ年とな
ります。

町村合併の問題に
関しましては、そ
の選択を住民の意
志に委ねることを前提に昨年一
年をかけて町広報による情報提
供に努めるとともに、それぞれ
の地域、職場、会議等の席上に
出向き、回数五十二回、延べ千
六百人の方々と意見交換をし、
市町村合併が求められている背

景や現状の町の姿、将来の姿に
ついて、勉強し、研究を重ねて
まいりました。

これで十分とするものにな
く、今後とも可能な限り住民の
皆さんへの関係情報の提供、意
見交換の場の確保を図る中で、
次の段階へのステップとして地
域や各団体などの代表の方々か
ら広く意見を求めるとともにこ
の問題は、自立・合併のいずれ
を選択するにしても住民生活に
大きな影響を及ぼす非常に重た
いものになりますことから、そ
の選択に禍根を残さぬよう住
民、町、議会が一体となった総
意の形成に努めてまいります。

激動と言われた世紀を脱
いで、時代はより一層、混沌の度
合いを深めつつ、いま地方自治
体を取り巻く環境は、国の構造
改革の名のもとに強行されてお
ります地方交付税制度改革や義
務的経費の地方負担への転嫁に
よる財政基盤の著しい低下とと
もに合併問題から、存亡の危機
に曝されておりますが、廃棄物
処理問題をはじめ学校教育施設
の整備充実、高齢者対策、基幹
産業の振興など、喫緊の課題は
本町が自立・合併いずれの道
を選択するにしても早急に処理
し、また今後に然るべき道筋を
つけなければならぬ最重要課

謹んで新春の

題でありますので、これらについて「町民との協働」を基本に最善の努力をする所存でありますので、町民の皆様の変わりぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

新年を迎えるにあたり、所信の一端を述べ、町民の皆様にとりまして本年が最良の年でありますようお願い申し上げます。新春のごあいさつといたします。



町

民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

輝かしい平成十五年の新春を皆様と共に迎える事が出来ましたことを、謹んでお慶び申し上げます。

新しい年を迎えるたびに今年こそは、国の内外を問わず平穏で、事件や事故、災害のない、穏やかな年であって欲しいと願っておりますが、顧みまずと各国で紛争や、テロ事件が多発して多数の犠牲者が出ており、また異常気象が想像を絶する大洪水を引きおこし、地震災害などによる被害は年々拡大し、地球を取り巻く環境の変化が心配されます。国内にあつては依然

として景気は低迷し、長引く不況で企業の倒産や不祥事件が相次ぎ、失業者も過去最高となつて社会不安を招いています。

また、北朝鮮による拉致問題は、人道的な観点からも許されることでもなく家族の心情を考えると一日も早い日朝国交正常化交渉の進展による解決が望まれます。

本町におきましては、大菅小百合さんのソルトレークシティ



標津町議会議長 荒谷 良 治

押入できます。本町出身の日本代表選手に町民ごぞつて声援を送り続けたいと思います。

いよいよ本年の重要課題の一つであります市町村合併問題ですが、全国おおよそ三千有余の市町村を三分の一程度の自治体数に削減するといえます。自立か合併かを合併特例法の期限である平成十七年三月までに合併か、または自立するか結論を出さなければなりません。

本

町としても合併ありきでありませんが、避けて通れない問題であり、一つの手段として検討に入っております。町、議会、住民が一体となつて標津町の将来を種々な角度から一緒に考え、大いに議論し意見を出し合つて、直接影響ある問題だけに「自己責任自己決定」の原則のもと取り組んで参らなければと思ひます。

本町の基幹産業である酪農と漁業は年々国際競争が激しさを増し、経済不況や自由貿易問題で、合理的経営等に対応せざるを得ない現状にあります。酪農は四例目のBSEが確認されるもその後生産活動や風評被害の影響なく生乳は前年度を上廻り个体販売は高水準で推移されています。

水産は大宗漁業である鮭が九月の前期群の盛漁期に好風と海水温が適温とならず、接岸せず最近にない不振の出足。中盤に入つて漸く本格的な漁模様となるも長く続かず、後半も期待を裏切り水揚量は前年比九十%強となり、今年も全国一の座を羅白に譲ることとなりました。

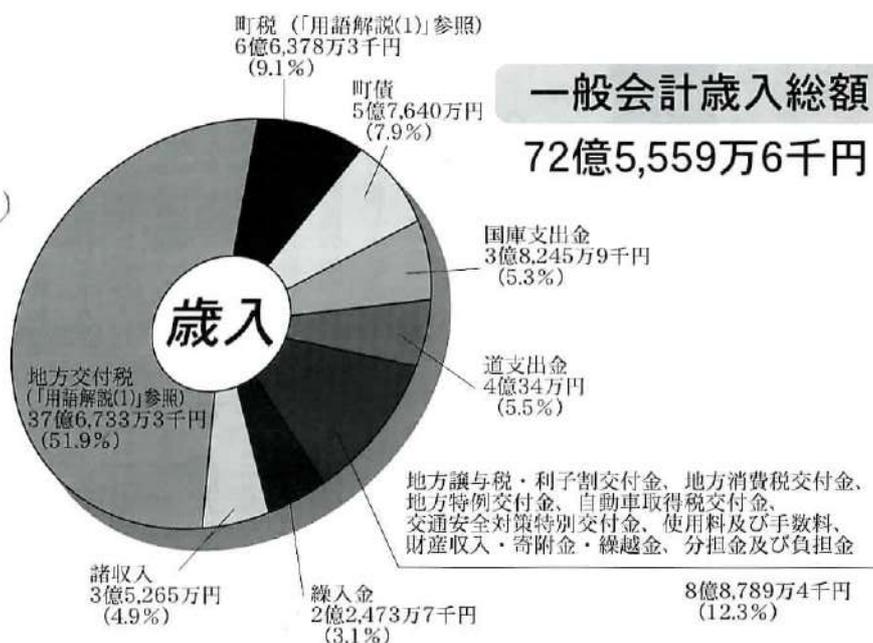
議会と致しましては地域の振興発展のため決意を新たにすると共に、重要課題であります塵処理問題、福祉や町村合併問題に取り組んでおり、合併問題については調査特別委員会を作つて調査研究中で住民と共に将来に悔いのない方向づけをしたいと思つております。

終わりになりましたが、町民各位の益々のご健勝とご繁栄をご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

平成
13年度

決算報告

平成13年度の一般会計と特別会計の決算がまとまりました。予算執行にあたっては、経費全般にわたり徹底した節減と合理化を基本に将来を見据えた財政の健全化に努めました。



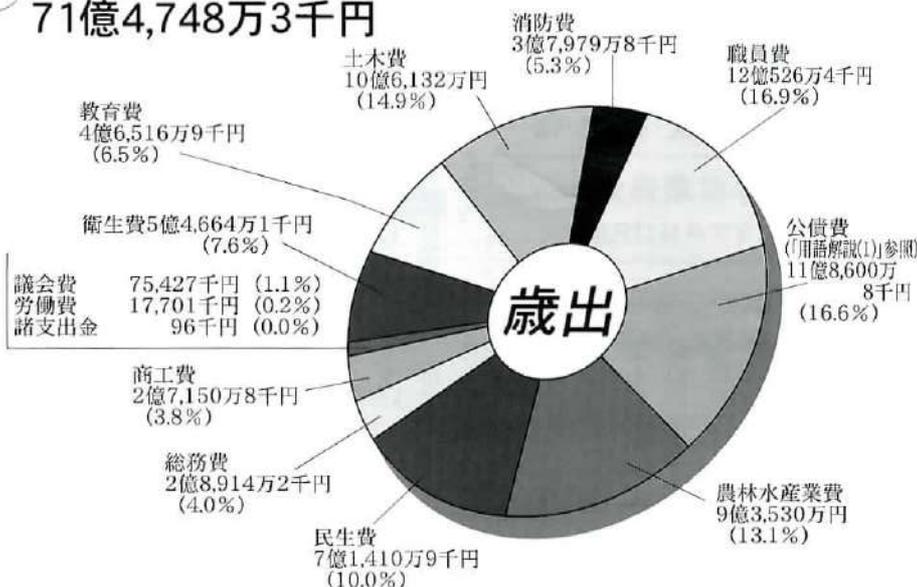
一般会計の解説

▷歳入全体の約半分を占めている地方交付税は、平成12年度比較で3億6,443万円の減に。これは、地方交付税の財源となる国税5税が、長引く景気低迷の中で、税収減となり、市町村への地方交付税の配分も減額されました。今後も厳しい国の財政状況から、地方交付税は年々減額されることが予想されます。

町が独自に調達する貴重な自主財源の町税は、平成12年度比較で4,141万円の減に。景気の低迷などから、町民税(法人・個人)の伸び悩みが主な要因です。▷歳出全体では、平成12年度比較で6億4万円の減に。主な要因として、児童館建設(標津と川北)などの事業が終了したことや、基金(貯金)への積立金の減などによるものです。

一般会計歳出総額

71億4,748万3千円



※ () は全体に占める割合

用語解説(1)

- 町税…町民税、固定資産税、軽自動車税、市町村たばこ税、特別土地保有税をいう。
- 地方交付税…国税5税(所得税、法人税、酒税、消費税(一部除く)、たばこ税)のそれぞれ一定割合の合計額で市町村が等しくその行うべき事務を遂行することができるよう、一定の基準により国が交付する税をいう。
- 公債費…町が事業を行うために借り入れた地方債(町債)の元利償還金および一時借入金利子の合算額をいう。公債費は町税、交付税のほか町の公営住宅などの使用料収入などを財源として償還されます。

経常収支比率とは、地方税や地方交付税など使途が限定されず毎年入ってくる財源に対する、人件費など必ず支出しなければならない経費の割合をいいます。

数字が低いほど財政に柔軟性があることを示します。本町は77.7%(平成13年度決算)。全道212市町村の中で

経常収支比率は 77.7%

36番目に低い数値になっています。一般的に80%以下が望ましいとされています。

今後も国からの地方交付税が年々削減される傾向から、この数値が高くなっていくことが予想され、厳しい町の財政運営が余儀なくされています。

特別会計決算

(単位：千円)

会計別	区分	決算額	
		歳入	歳出
特別会計	国民健康保険特別会計(事業勘定)	742,405	742,405
	介護保険特別会計(事業勘定)	243,592	243,570
	介護保険特別会計(サービス事業勘定)	36,776	36,776
	老人保健特別会計	703,194	703,194
	簡易水道特別会計	162,126	162,126
	下水道特別会計	640,920	640,920
	金山地域休養施設等特別会計	17,382	17,382
	サーモンパーク特別会計	208,760	208,760
	用地取得特別会計	3,242	3,242
	病院会計	835,014	881,201
計	3,593,411	3,639,576	

●財政調整基金：予期しない収入減少や不時の支出増加などに備え、長期的視野に立った計画的な財政運営を行うための基金。
●減債基金：町の借金(公債費)の償還を計画的に行うための資金を積み立てる基金。
●萌える海と大地・さわやか交流郷創生基金：町民の自主的なまちづくりや研修交流事業費に充てる基金。今までに景観づくりや町民祭りなどに活用。国から交付された「ふるさと創生一億円」はこれに積み立てている。

用語解説(2)

借金(公債費)は… 町民1人あたり 44万円

平成13年度末現在の町の借金残高(一般会計)は、79億4667万3千円(A)です。

ただし(A)のうち、公営住宅使用料や、貸付に係る元利金収入など返済財源となるものが、11億9,698万6千円(B)。小中学校の整備などの義務教育施設債や道路整備に係る臨時地方道整備債、災害復旧のために借り入れた災害復旧事業債などの返済のために国から地方交付税で交付されるのが、39億5,553万8千円(C)あります。

従って、(B)と(C)の合計51億5,252万4千円が償還財源として補てんされることから、実際の借金は(A)からこの金額を差し引いた27億9,414万9千円となります。

人口(平成14年4月1日現在の人口6,314人)で割った町民一人あたりの借金残高は、44万3千円になります。

貯金(基金)は… 町民1人あたり 65万円

平成13年度末現在の町の貯金(基金・一般会計)現在高は41億2,649万8千円。町民1人あたり65万3千円になります。内訳は次のとおりです。

〈貯金(基金)の内訳〉

(単位：千円)

基金名	平成13年度末現在高
財政調整基金	515,252
減債基金	742,288
特	
定	
目	
的	
基	
金	
萌える海と大地・さわやか交流郷創生基金	365,686
交通安全対策基金	5,097
標津線代替輸送確保基金	508,797
社会福祉基金	145,594
健康と福祉の村建設基金	505,948
酪肉経営振興対策基金	358,713
水産振興基金	217,760
教育施設等建設基金	230,599
体育文化振興基金	129,674
廃棄物処理施設建設基金	401,090
計	4,126,498

※下線は「用語解説(2)」参照

第12回 根室管内リコーダーコンテスト



標高・標中が全道大会へ

リコーダー
コンテスト

第十二回根室管内リコーダーコンテスト(同管内音楽教育研究会が十一月二十三日、中標津町総合文化会館で行われ、重奏の部では標津高校(写真上)と標津中学校(写真下)の吹奏楽部が、独奏の部では標津高校の藤本典子さん(二年)が見事会長賞を受賞。一月十日に札幌市で行われる全道大会への切符を手にしました。

標津高校のメンバーは、藤本さん、木村法子さん(二年)、荒真奈美さん(一年)の三人。重奏の部での全道大会出場は、今回で四年連続、五度目。

独奏の部は二年連続、二回目。昨年、重奏の部では全国大会で金賞に輝いており、全道大会での活躍が期待されます。

一方、標津中学校のメンバーは、小林美沙さん、佐藤春奈さん、西山知里さん、古賀悠介くん(いずれも三年生)の四人。同校の吹奏楽部員二十一人の中から、このコンテストのために四人で急ぎよ編成。十一月初めから毎日約五時間の猛練習の成果が実りました。「全道大会は初めて。もっと練習して金賞を目指したい」と四人は全道大会へ意欲を燃やしています。

町に百万円寄付

十二月三日、井澤義次さん(川北共栄旭町・77歳)が役場を訪れ、町に百万円を寄付しました。

井澤さんは、昨年に金婚式を、今年には七十七歳の喜寿を迎えたことから、「これも町民皆さんのお力添えによるもの。感謝の気持ちでいっぱい。



身体障害者のために少しでも役立ててほしい」と話しています。

根室管内 農業賞受賞



長年にわたり農業、農協の発展に尽力された方に贈られる根室管内農業賞を十一月十九日、滝本新一さん(東川北・64歳)が受賞しました。

滝本さんは、平成八年から平成十三年までの二期六年にわたり農協理事として、農業の基盤整備、生産所得拡大など農協組織の運営に多大な貢献をされました。

「ありがとう」 ホタテとバター

漁業者と酪農者のご好意で十二月二十日、ホタテ二*とバター一ポンドが各町内会を通じ、約二千二百世帯に無料で配布されました。ホタテとバターの同時配布は、一昨年に続き二回目。受け取った町民には、笑顔がこぼれていました。



薫別中が道教育長賞

第46回日本学生科学賞(全日本科学教育振興委員会などの主催)の北海道審査表彰式が12月7日、札幌ワシントンホテルで行われ薫別中学生5人が道教育長賞を受賞しました。

研究テーマは「せっけんと合成せっけんが環境に与える影響」について。廃油を再利用したせっけんを研究材料に、市販のものとpHやCOD(化学的酸素要求量)などの値を比較し環境への影響を調べました。

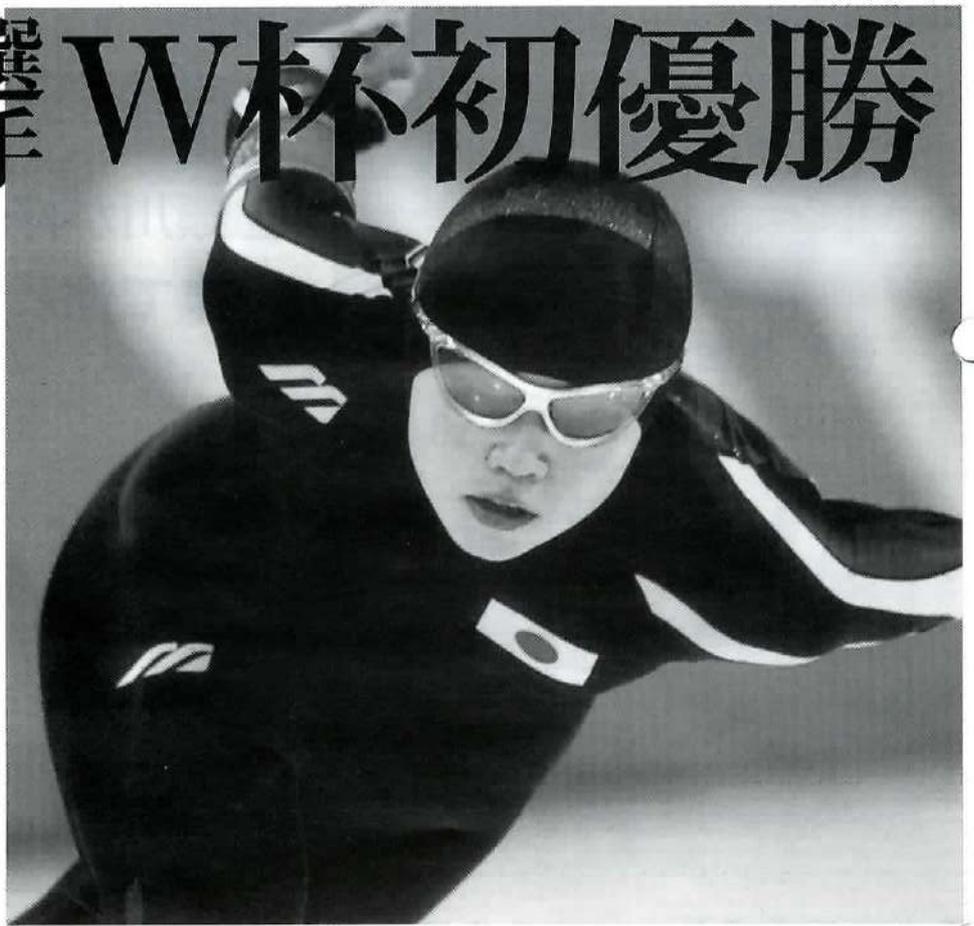
審査委員からは「せっけんの生物への影響など、自作のせっけんを使って多角的に調べた」などの評価を受けました。



《頑張っている標津町出身者》

国内最高記録（38秒43）で

大菅選手 W杯初優勝



スピードスケート・短距離の今季開幕戦となったワールドカップ（W杯）の長野大会最終日の十二月八日、女子五百斤で本町出身の大菅小百合選手（22歳・三協精機）が優勝する快挙を成し遂げました。

ワールドカップは初優勝。しかも、三八秒四三の国内最高記録をマーク。表彰台では高記録をマーク。表彰台では

持ち前の明るさから、体全体で喜びを表現していました。この日は大菅選手の両親・一彦さん、はるみさんも応援に駆けつけました。「調子は悪くないのにタイムが出ない」と大菅選手は少しあせっていたそう、この優勝で「これで大丈夫！」と笑顔で両親に話したと言います。当

面は目標は国内大会でトップを堅持すること。「外国の強豪選手はこれからのW杯に焦点を合わせている。年明けのソルトレーク（一月十日から十二日、W杯開催）の高速リンクで良いタイムを出したい」と意気込む大菅選手。世界で活躍する大菅選手に目が離せません。

一月三日には東京ドームで、社会人代表と日本一を決める「ライスボウル」を戦います。相田選手の活躍が大いに期待されます。

相田選手は標津小、中学時代、スピードスケートの菅代、小百合さんと同級生。本町出身者がスポーツ界で頑張っています。

アメリカンフットボールの大学日本一を決める東西大学王座決定戦「第五十七回甲子園ボウル」が十二月十五日、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で行われ、本町出身で立命館大学四年の相田圭輔選手が活躍し、見事MVP（最優秀選手）に選ばれました。

対戦相手は激戦の関東リーグを勝ち抜いてきた早稲田大

学。相田選手は司令塔役のクォーターバックのポジションで先発出場。試合ではタッチダウンにつながる絶妙のパスを連発。また、パスとみせかけて自らも中央を突き、十一ヤードのタッチダウンも決めるなどの大活躍。結果、五十一対十四で相手を圧倒。大舞台での勝ち着いた相田選手のプレーが、チームを大学日本一の座に導きました。

アメリカンフットボール
大学日本一を決める東西大学
王座決定戦で
MVPに輝く



相田圭輔選手（立命館大）



住田 政徳さん (忠類)

MASANORI SUMITA



風の中にあるから 川の中にあるから 自然の中にあるから 心の中にあるから……」。

十一月十五日、生涯学習センター・あすばるのステージには、NHKラジオ公開録音で、ギターを片手に熱唱する住田さん(41歳)の姿がスポットライトに映し出されていました。

曲目は住田さん自作の「忠類川」。「六百人もの多くの人前でこの歌を披露するのは初めて。本番では今までで一番の出来で、ホッとしました」

「忠類川が好きで歌まで作りました」

山徹さん(一昨年三月逝去への感謝の気持ちが入められているんです)。忠類川を愛する強い想いが伝わってきます。

歌が完成するまでには一年かかったそうで、夜中布団から飛び起きては思いついた詩をメモして、ギターで曲をイメージすることもしばしばだったとか。「みんなが覚えやす曲にしようとしたんです。自分でも気に入っているんですよ」と照れ笑いする住田さん。

住田さんの友達がカセットテープをもとにCDも製作。今では地元仲間をはじめ、遠方から忠類川を訪れる人々も口ずさむようになったとか。「釣りの後、仲間と話をする時に、何かみんなが一つになるものが欲しかったんです。歌だと一緒に歌えるし、手拍子も出てくるしね」

また、サケ・マス釣りの指導員、エコ・ツーリズムのガイド役としても忠類川で活躍する住田さん。「忠類川は自分の故郷。本州から来る人々も第二の故郷だと思っています。ここはサケの故郷でもあり、みんなの故郷でもあるんです。この歌を通じて、忠類川の自然をいつまでも守り続けたい。そんな思いがあるんです」。住田さんの想いをのせて、忠類川の流れる今日もキラキラと輝いています。

「こは、ほとんど毎日のように足を運んでいます。今の時期はコマイ、チカが釣れています。標津漁港は絶好の釣り場で、私にとっ

ては安らぎの場所でもあり、大好きな場所なんです」と釣り竿片手に笑顔で話す守田さん(66歳)。

今から十年ほど前、標津農協を退職してから始めた魚釣り。以来、標津漁港を本拠地として釣りを楽しんでいます。「一日最低でも八時間はここにいます。いつもポットには熱いお茶を入れて、弁当持参でね。」

標津のこれが好きなんです。

「標津漁港」が好き

守田 米造さん (南5西4)

お蔭さんで釣り仲間もたくさんできました。中標津、標茶、釧路からも来るからね。遠くからわざわざ来る人から見れば、自分は恵まれていると思いますよ」

今まで一日の最高釣果は、コマイで約二百五十匹。チカは約七百匹だと言います。「コマイは一夜干し、チカは天ぷらがうまいね。晩酌の焼酎の肴(さかな)に合うんだよ。これがねえ」

標津漁港に寄ってみると、やはりそこには守田さんの姿がありました。果たして今日の釣果の方は…。



社会貢献賞



すやま たもつ
陶山 保さん
(忠 類・75歳)

昭和五十二年から二十一年間にわたり、公民館(現・生涯学習センター)運営審議会委員として、青少年や女性層を中心とする社会教育活動の充実や振興に力を注ぐ。さらに昭和五十三年から二十四年間、町内会長を務め、この間、民生児童委員としても活躍。自治会組織の育成強化、地域福祉の向上に尽力。



か せ ふじ お
加瀬 藤夫さん
(崎無異・71歳)

昭和二十二年標津村消防団に入団。以来、四十七年余りにわたり住民の生命と財産を守るため、高邁な消防防災思想のもと、その使命感達成に心血を注ぐ。入団当初は、戦後まもない混乱期中、防災活動の要として業務に精励。平成三年からは第二分団長として活躍。地域住民の安全確保に大きな功績を残す。

善行賞



さかわき やすお
坂脇 安雄さん
(北2西3・75歳)

教員として根室管内の各学校に勤務する中、地域に根ざした産業教育を実践。特に北標津小中学校長時代には、児童生徒で組織するグリーンクラブの事業で花づくりを指導。公共施設を中心に子供たちと共に花壇整備などの活動を実践。退職後も公共施設の花壇整備の指導にあたり、地域の環境美化推進に貢献。



さわやか友の会
(会長 坂本和子さん)

平成五年に標津市街地の主婦層で結成(会員現在二十四人)。以来、特別養護老人ホーム・はまなす苑を毎週一回訪問し、施設内の清掃奉仕や入所のお年寄りを慰問。現在までに四百回以上の訪問を数え、その地道な福祉活動は、お年寄りに安らぎを与えており、地域ボランティアの範として高く評価されている。

優良勤労者



しまがけまさし
島影政次さん
(南2西1)
66歳
信和建設㈱



みやかわ みつ
宮川 光さん
(川北桜ヶ丘町)
59歳
北拓砂利砕石㈱



さいとうみよこ
斎藤美代子さん
(川北共栄旭町)
55歳
㈱上田組



おだじま
小田嶋ケイ子さん
(川北寿町)
55歳
㈱上田組

納期内完納者

五十年

▽亀田清忠類▽木村正一(南川北)▽佐々木基夫(北古多糠)▽矢部武(北川北)

四十年

▽猪股勝男(南一西五)▽太田亮基(茶志骨)▽亀田正二(忠類)▽佐々木信一(南二東一)▽田中稔(北標津)▽吉田君見(西古多糠)▽若杉良一(茶志骨) 敬称略

7人・1団体喜びの受賞

平成14年度 標津町表彰式

平成14年度標津町表彰式が12月10日、文化ホールで開かれました。
この表彰式は、本町の経済・社会・福祉・教育・文化などの発展に顕著な功績があった個人や団体に対し、町表彰条例に基づき表彰状を贈り、その功績をたたえるものです。
本年度は功労者3人と1団体、優良勤労者4人を表彰。
また、50年、40年間にわたり町税を納期内に納めた方々に感謝状が贈られました。
受賞者を紹介します。

協働のまちづくり 推進職員制度スタート

標津町協働のまちづくり推進職員（通称:地域担当職員）制度が1月1日からスタートしました。少しでも役場を身近に感じてもらうよう「顔の見える風通しのよいまちづくり」を進めます。

○「協働のまちづくり推進職員」ってどんなことをするの？○



地域と役場との連絡調整役となります

- ・地域に出向き、町民の皆さんが参加する「協働のまちづくり」を進めます。
- ・地域総合窓口として、さまざまな質問、地域課題などに対応します。気軽にご相談ください。（内容によっては担当課から回答する場合があります。）
- ・必要に応じて、役場からの情報提供や説明会などの機会をつくります。

※ 単なる要望の場ではなく、まちづくりについていっしょになって語り合う場・しくみとして考えています。まちづくり懇談会については、これまでと同様に行います。

★地域の行事や会合などに参加します★

- ・地域の行事や会合などに、要請に応じ参加します。ご連絡をお願いします。（総会・お花見など）
- ・普段から地域に出向きます。お気軽に声をかけてください。

★事業の事務局などは担いません★

- ・各種団体、行事などの事務局、葬儀等の運営は担いません。今までどおり地域の皆さんが協力して行ってください。

○地域担当の地区と担当職員○

地区	地区名	担当町内会	担当職員	
標津	標津市街	新川上・若草・川上・曙・緑・弥栄・栄・本・鳩ヶ丘・双葉・望ヶ丘・桜木町	当面、町内会連合会と連携し、必要な場合に職員を派遣する形で進めます。	
川北	川北市街	寿・共栄旭・桜ヶ丘町	音川好正	横尾千秋
			長谷英世	
	川北郡部	東川北・北川北・南川北・西川北	大島拓二	和田勝義
			工藤憲二	永井文雄
北標津	北標津・西北標津	滝本清	宮谷猛	
茶志骨	浜茶志骨	住吉・東浜町	山下誠二	岡部清治
	山茶志骨	茶志骨・東茶志骨・茶志骨パイロット	大西光博	分銅政司
忠類	忠類	忠類	高橋政一	大沼之雄
古多糠	古多糠	古多糠・東・西・南・北・上・新古多糠	若月一範	鈴木邦夫
薫別・崎無異	薫別・崎無異	薫別・崎無異	川口真	石井政幸

※伊茶仁および浜古多糠町内会については、町内会との協議により、必要な場合に職員を派遣する形で進めます。

●地域担当職員制度に関するお問合せは、企画振興課（滝本・山口・小出）まで。

こんにちは 標津病院です



標津病院
大野 高義 院長

血液

血液の中に含まれる赤血球は、肺に吸い込まれた空気中の酸素を、赤血球の中に含まれるヘモグロビンというたんぱく質に結合させて、全身に十分な酸素を運ぶ働きをしています。

その、ヘモグロビンの量が少なくなつた状態を「貧血」といいます。

貧血になると全身に運ばれる酸素の量が少なくなるため、体がだるくなる、体が冷える、頭痛、めまい、動悸、イライラするなどの症状が出てきますが、慢性の貧血などでは、自覚症状が全くない場合もあり、健康診断などで偶然発見されることも少なくありません。

ビタミン欠乏による貧血など、いくつかの貧血の原因の中で、最も多くをしめるのは、ヘモグロビンの材

「貧血（主に鉄欠乏症貧血）について」

料である鉄分が不足することによっておこる「鉄欠乏性貧血」です。

この貧血は圧倒的に女性に多く、成人女性の1割が貧血状態であり、四割は鉄分が不足した貧血予備軍と考えられています。

鉄分の不足は、極端な偏食やダイエットなどで鉄分の摂取量が少なくなつたときや、生理、妊娠、出産などに伴い鉄分の消費が多くなつた場合におこります。

明らかな鉄欠乏性貧血の場合、食事療法だけでは十分に改善しないことが多いので、鉄分のお薬と一緒に服用する必要があります。

貧血の程度や血液中の鉄分の量は、簡単な血液検査ですぐ分かりやすく、ビタミンの欠乏や、血液を作っている骨髄の異常による貧血など、ほかの原因による貧血の鑑別も可能になりますので、先に述べた貧血を疑わせる症状がある場合や、献血や健康診断などで貧血を指摘された場合は、かかりつけの医療機関にご相談ください。

友好都市・青森県 大畑町では…

大畑の川づくりが 「手づくり故郷賞」に



理等で深く関わってきたことが認められ受賞となったものです。
今年度の応募総数は、全国各地から四十七件（地域整備部門二十七件、地域活動部門二十件）あり、その内全国で二十六件（地域整備部門十五

このたび、大畑町の川づくりが国土交通省の平成十四年度「手づくり故郷賞」を受賞しました。
これは、地域住民が主体となり、東北で初めての近自然河川工法による「多自然型川づくり」に企画立案、維持管

件、地域活動部門十一件が選定されました。
※このコーナーでは、友好都市のお互いの話題を毎月の広報紙で紹介しています。

町長の動静

(11月21日～12月20日)

【12月3日】

標津依橋大規模草地一部事務組合議会、標津町外2町し尿処理組合議会、根室北部消防事務組合議会、中標津町外2町葬斎組合議会

【12月4日】

道町村会常任理事会、道市町村総合事務組合議会、道社会福祉施設運営財団理事会（札幌市）

【12月5日】

道市町村職員共済組合役員会、同組合議員協議会（札幌市）

【12月6日】

全国森林レクリエーション協会 帯広支部運営会議、北海道営林局帯広分局管内国有林野所在市町村長会議（帯広市）

【12月10日】

標津町表彰式

【12月11日】

エコツーリズム協議会

【12月13日】

標津町商工会との懇談会

【12月16～17日】

第4回定例町議会

【12月19日】

標津漁協臨時総会

（以上主なもの）

リサイクル

回収します!
古い電話帳

NTT東日本では資源の有効利用のため、回収した古い電話帳を新しい電話帳の用紙にリサイクルを行っています。

新しい電話帳（1月中旬からお届け予定）のお届けの際に、古い電話帳を配達員にお渡しください。

お届けの際にご不在の場合には、後日お引き取りに伺いますので、タウンページセンターまでご連絡ください。

★ご連絡は、タウンページセンター（フリーダイヤル0120-506-309）まで。

助成

通院交通費の助成

町では、重度心身障害者医療費受給者証の交付を受けている方および特定疾患（難病）に罹患されている方が治療を受けるために、町外の医療機関への通院に要した交通費の一部を助成しています。

★申請手続きのお問い合わせは、福祉課（担当：加瀬）まで。

郵便局

本人確認のための書類
提示のお願い

郵便局では、1月6日から口座を開設される時、または簡易保険の新規加入や郵貯・簡保の大口の現金取引などをされる時は、お客様からお名前・ご住所・生年月日の入った公的機関の発行した証明書類を提示していただき、ご本人であることを確認させていただきます。

サーモン科学館特別開館のお知らせ

■開館期間	1月1日(水)~3日(金)
■開館時間	午前10時~午後3時
■入館料	一般 300円 高校生 200円

小中学生 100円
★期間中は、魚の餌やり体験や年男・年女の方には特製グッズのプレゼントがあります。

BOOK ROOM

今月のおすすめ

新刊



『小顔・小アゴ・プルプル唇 私が、答えます2!』
竹内久美子著

この作者、知っている人は知っている。「浮気人類進化論」も書いた人。この本では「本屋へ行くと“大”がしたくなるのはなぜ」などの質問に生物学的に答えています。本当はここには書くのを憚られるような質問の方が多いのです。

『文人暴食』
嵐山光三郎著

明治から昭和にかけて活躍した37人の文人の食癖とは？前著「文人悪食」とこの本を書くために10年を要しているといえます。平塚らいちやうが菜食主義者となったわけ、食は俗とみしながら皮肉にも「秋刀魚の歌」が愛唱された佐藤春夫などが興味深く書かれています。



『痛快! 頭を良くする脳科学』
澤口俊之著

以前標準で講演された方の本です。そう「平然と車内で化粧する脳」の作者。今回は、最新の脳科学や賢い人になれる近道、知育、しつけなどを科学的にそしてわかりやすく解説しています。

●今月の特集：冬休み読書おすすめ本

冬休みも半分終わり、もう本は読みましたか？今月は冬休みのおすすめ本を特集します。小学生から高校生まで約40冊を展示します。感想文などにお役立てください。

その他の新刊

＜ 小説・エッセイ ＞

- ・「釈迦」瀬戸内寂庵著
- ・「オリガ・モリソブナの反語法」米原万理著
- ・「夜の寝覚め」小池真理子著
- ・「アジアンタムブルー」大崎善生著
- ・「最後の記憶」綾辻行人著
- ・「15秒」安東能明著
- ・「夜猫」姫野カオルコ著
- ・「死を考える」中野孝次著
- ・「晴れときどき猫背」村山由佳著
- ・「立志ふたたび」出久根達郎著

＜ その他 ＞

- ・「成人病の真実」近藤誠著
- ・「中庸、ときどきラディカルー新近代主義者宣言ー」小野谷敦著
- ・「続常識として知っておきたい日本語」柴田武著
- ・「日本型サラリーマンは復活する」田中秀臣著
- ・「大育児」清水ちなみ著
- ・「逆説の日本史10ー戦国覇王編」井沢元彦著
- ・「弁護士によるトラブル解決法」新潟合同法律事務所編
- ・「なまけることの幸せ」ペーター・アクストほか著
- ・「私の秘密ー哲学的自我論への誘いー」中島義道著
- ・「マイホームかしこい住宅ローンの利用のしかた」西村俊一著

スポーツ

☆ 1月のスポーツ ☆

- 5日(土)
第27回新春スプリント大会
〔9時～町営リンク〕
- 7日(火)～10日(金)
ヨチヨチスケート教室
〔9時50分～町営・川北リンク〕
スイスイスケート教室
〔11時～7、8日は町営リンク・9・10日は川北リンク〕
- 9日(木)～11日(土)
日本スポーツ少年団道東ブロックジュニアリーダースクール
〔9時～川北リンク〕
- 12日(日)・19日(日)
ファミリースキー教室
〔10時～金山スキー場〕
- 13日(月)・14日(火)・20日(月)・21日(火)
レディーススキー講習会
〔10時～金山スキー場〕
- 15日(水)・22日(水)・25日(土)・29日(水)
スポーツ体験講座
〔16時～町営リンク〕
25日(土)は10時から
- 16日(木)
基礎スキー講習会
〔10時～金山スキー場〕
- 18日(土)
エンジョイスports講座
〔10時～町営リンク〕
- 26日(日)
第21回管内スポーツフェスタ冬季(ソフタバレーボール)大会町内予選
〔9時30分～総合体育館〕
- 27日(月)～29日(水)
スケートクリニック
〔15時～町営リンク〕

汲み取り

し尿の汲み取りの
申込みは忘れずに

2月のし尿の汲み取り実施地域は次のとおりです。汲み取りを希望される方は忘れずにお申し込みください。

■ 汲取実施地域

伊茶仁・忠類・浜古多糠・薫別・崎無異

■ 申込期限 1月24日(金)まで

★申込み・お問い合わせは、住民課まで。

1月の健康相談・健診日程

乳 幼 児

● 乳幼児相談

- 21日(火) (標津)
〔9時～10時・13時30分～14時30分/ひまわり〕
※午前の部～13ヵ月児 午後の部～4・7・10ヵ月児対象
- 22日(水) (川北)
〔13時30分～14時30分/川北生涯学習センター〕
※4・7・10・13ヵ月児対象

● 2歳児相談

- 21日(火) (標津)
〔9時～10時/ひまわり〕
- 22日(水) (川北)
〔13時30分～14時30分/川北生涯学習センター〕

● 歯ピカ教室

- 14日(火)
〔9時30分～10時30分・13時30分～14時30分/ひまわり〕

成 人

● 一般健康相談

- 31日(金)
〔13時～14時/ひまわり〕

● 糖尿病健康相談(予約制)

- 23日(木)
〔10時～16時/ひまわり〕

● リハビリ教室

- 8日(水)
〔10時30分～13時00分/ひまわり〕

妊 婦

● ママパバスクール

- 10日(金)・17日(金)・24日(金)・31日(金)
〔10時～12時/ひまわり〕

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」(☎2-1515)まで。

1月のごみの収集日

一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです) (有料)	可燃物	不燃物	資源ごみ 粗大ごみ
川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 薫別・崎無異・古多糠	水・土	8日(水) 22日(水)	11日(土) 29日(水)
新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	月・木	6日(月) 20日(月)	9日(木) 27日(月)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町	火・金	7日(火) 21日(火)	10日(金) 28日(火)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

国民年金は、
あなたが
主人公です

みんなで加入し、みんなで支える“国民年金”

2003年も国民年金に ご理解を！

「国民年金」は、働く世代が保険料を出し合い、それを財源としてお年寄りの世代に年金を支給する、いわゆる世代と世代の助け合いの仕組みです。

また、老後のことだけでなく保険料を納めている現在も、万が一の時に年金が受けられるようになります。成人したばかりの皆さんにも確実に老後は訪れます。そのためにも保険料を納めることが大切です。

あなたの老後をより充実したものにするために、すべての国民が助け合う国民年金制度に一層のご理解を

お願いします。

- 本町の年金の給付状況(14年9月末)
- ◇国民年金加入者 2,040人
- ◇年金受給者 国民年金 1,223人
- 厚生年金 746人
- 船員年金 1人
- 計 1,970人
- ◇年金受給額 11億9,878万4,800円

■社会保険事務所相談開設日

▷日時 1月14日(火) 13時～17時
▷場所 中標津経済センター

★お問い合わせは、福祉課(年金担当：杉本)まで。

防災

着ているものに 火がついたら

服などに火がついたら、たたいたり、水を頭からかぶったり、地面や床にころがったりして消しましょう。

やけどをしたら服は無理に脱がないで、服の上から水道水などきれいな水で、十分に冷やすようにしましょう。

—標津消防署—

子育て支援

「遊び方教室」 参加者募集

育児の大切さと楽しさ、子供への関わり方を遊びを通して学び、幼児を持つ家庭への支援を行う「地域子育て支援事業」の一つとして「遊び方教室(にこにこ教室)」の参加親子を募集しています。

- 日時 1月22日(水)～3月12日(水)
(毎週水曜日、計8回開催)
- 対象 1歳から5歳までの子供と親
- 定員 10組
- 申込み 1月20日(月)まで

※お申込みは、双葉保育園内・子育て支援センター(☎2-2404)まで。

入札

競争入札参加資格審査 申請の受付

根室支庁では、平成15・16年度に北海道が発注する建設工事・ボイラー運転操作・物品購入・清掃・警備および消防設備点検などについての競争入札に参加を希望される支庁管内の皆様の資格審査申請を次のとおり受け付けます。

- 受付期間 1月16日(木)～24日(金)
2月5日(水)～14日(金)
- 受付場所 (いずれも支庁庁舎2階)
- ▷建設工事…同支庁研修室
- ▷物品購入…総務部管理課管財係
- ▷清掃警備…総務部総務課総務係

★お問い合わせは、同支庁会計課(☎0153-24-5430)または総務課(☎0153-24-5414)まで。

NHK

「ふるさと自慢うた自慢」 放送日のご案内

本町で公開録音された、NHKラジオ第一放送「ふるさと自慢うた自慢」が次の日程で全国放送されます。標津の自慢話や歌を、ぜひお聴きください。

- 放送日 1月11日(土)・18日(土)
午後9時～9時55分

戸籍の窓口から

(11月11日～12月10日届出分)

■ご結婚おめでとう

山崎 哲彌さん・佐藤 直美さん(川上町)

■お誕生おめでとう

(保護者)

- | | |
|---------------|-------|
| 菅沼野乃ちゃん(曙町) | 優人・恵美 |
| 本村 日愛ちゃん(若草町) | 貴幸・美樹 |
| 島山 和志くん(双葉町) | 賢潤・文栄 |
| 柳谷 蓮くん(伊茶仁) | 城治・桂 |
| 千葉姫紗乃ちゃん(本町) | 謙太・絵理 |
| 戸田 文菜ちゃん(栄町) | 浩伸・由加 |
| 渡邊 美羽ちゃん(東川北) | 満・絵美 |
| 高橋明日香ちゃん(寿町) | 秀樹・利恵 |
| 市村 利樹くん(望ヶ丘町) | 政樹・由子 |

寄付・寄贈

ありがとうございました

●町社会福祉基金に——

・井澤 義次さん

●町体育文化振興基金に——

・橋本 幸男さん
・杉本 幸一さん

●町社会福祉協議会に——

・聖友標津支所

●はまなす苑に——

・渡辺 千代志さん
・伴 キミ子さん
・金田 紀子さん
・標津高校生徒会
・弥生会
・JA女性部あやとりの会

●標津病院に——

・水口 栄作さん
・山崎 智恵子さん
・木村 和榮さん

●図書館に——

・村田 美智子さん
・くいしん坊料理サークル

●ポー川史跡自然公園に——

・日吉 忠夫さん
・古川 富枝さん
・桃木 敏信さん

「懐かしい思い出」

私

の娘も今は中学三年の受験生。スポーツ大好き、勉強苦手のため毎日苦勞している、ここ数ヶ月…。

そんな娘を見て、ふと懐かしい恩師の夫婦（今では「お母ちゃん」「お父ちゃん」と呼んでいる）に電話してあれこれ話しているうちに「お父ちゃん元気なの？」と、聞くと今入院しているとの一言。数日後、病院から一枚のほがきが届きました。

急性腎炎からネフローゼ症候群ということ、四力月の加療と診断され、今は薬による治療中とのこと。「三十七年間

病気知らずで働き、退職まであと一年というところでこの病気ですが、バッテリーの充電をしながらして再出発しようと思っ

ました。

お母ちゃんには小学校三年生の副担任、お父ちゃんには小学校四年、中学校二年、三年の担任をもっていたいただき、その後、高校から今まで自分のことや子供のことなど色々な話を通して



中條 幸子さん Sachiko Cyujyou
新古多様 (酪農業)

ていた父の姿だけは、はっきり覚えています。その後先生は、数日間、毎朝牛舎の手伝い（たぶん糞出しだと思います）に来てくれました。私はただ受験のことが考えられず、その時は何もわからずにいたと思いましたが、今となっては懐かしい思い出です。

受験生のみなさんは今必死で勉強していることとあります。三月に十五歳の春をつかむまで、日々がんばってください。懐かしい思い出になるように合格を祈っています。

て、いつも助けてもらいました。私が中学校三年の三月受験まであと数日という時の放課後、補習授業の最中に先生から「父

さんが交通事故で入院した、命に別状はないが支度をしてすぐ帰るように」と言われ、どのようにして帰り病院まで行ったか覚えていませんが、ベッドで寝

す。そしてN校長先生、一日も早い充電完了と職場への復帰をされることを願っています。

次の「まちの声」は、梅木雅則さん(薫別)です。

☆標準町民憲章☆

(昭和46年11月3日制定)

- ◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- ◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- ◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- ◇心を豊かにし文化を高めましょう。
- ◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

編集のまど

▽明けましておめでとーございます。今年も住民の皆さんに読まれる広報紙づくりに励みますので、どうぞよろしく願います。▽昨年は景気が低迷給料は下がる、リストラ、就職難、自殺者や犯罪が急増、そして、本町においても市町村合併問題ときたら頭が痛く、どれもこれも暗いニュースばかり…。▽今年は何とかが明るいニュースが増えることに期待したいです。表紙の皆さんのように笑顔で一年暮らせたらと思います。今年もプラス志向で頑張るぞー！ (H)

▽今年の干支は「未」。昨年より十一人多い年男と年女の方々、三十五人の笑顔が表紙を飾ってくれました。皆さん表情が豊かで撮影している私も、自然と笑みがこぼれました。今年も「未」のように、ほのぼのとした年でありますように願っています。▽北海道出身のスポーツ選手が次々と活躍しています。本町出身の大菅さんと梅田さんの活躍も、今後ますます注目です。(U)

2月の運転免許更新講習会

優良運転者で、更新手続きを済ませた方のみ受講できます。

■日時 2月4日(火) 13時30分～

■場所 川北生涯学習センター

★お問い合わせは、住民課まで。

町内の交通事故

- ・人身事故 0件 (16)
- ・負傷者 0人 (33)
- ・死亡者 0人 (2)
- ・物損事故 19件 (195)

◇平成14年11月1日～11月30日まで ()は累計

人のうごき

- ・人口 6,374人 (+18)
- ・男 3,113人 (+6)
- ・女 3,261人 (+12)
- ・世帯数 2,385世帯 (+5)

◇平成14年12月1日現在 ()は前月比